



2023年3月期第1四半期決算説明用資料

目次

I . 2023年3月期 第1四半期決算概要

II . 2023年3月期通期の見通し





I. 2023年3月期 第1四半期決算概要

(2022年4月1日~6月30日)

2023年3月期第1四半期実績ハイライト（連結）

ポイント

- 連結売上高は、主に海外向けの出荷が増加し、前年同期を上回る。
- 利益は、主に原材料価格の高騰による売上総益率の低下により、前年同期を下回る。

（単位：百万円）

	2022年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高	11,973	100%	12,791	100%	817	6.8%
営業利益	847	7.1%	336	2.6%	△ 510	△ 60.3%
経常利益	857	7.2%	410	3.2%	△ 447	△ 52.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	581	4.9%	260	2.0%	△ 320	△ 55.1%
設備投資	71	—	27	—	△ 44	△ 62.0%
減価償却費	336	—	292	—	△ 44	△ 13.1%
1株当たり四半期純利益	27.87円	—	12.59円	—	△ 15.28円	△ 54.8%

製品別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

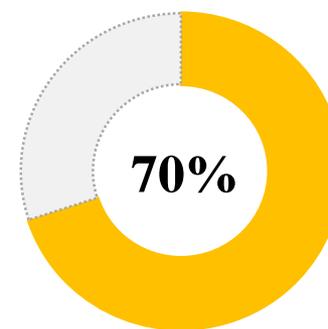
		2022年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		11,973	100%	12,791	100%	817	6.8%
製品別	発電機	9,343	78.0%	10,232	80.0%	888	9.5%
	溶接機	1,170	9.8%	1,158	9.0%	△ 12	△ 1.0%
	コンプレッサ	221	1.8%	162	1.3%	△ 58	△ 26.6%
	その他	1,237	10.3%	1,237	9.7%	0	0.0%

エンジン発電機（連結）

(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
発電機	9,343	10,232	9.5%

- 国内向けは、大型機の出荷が減少。
- 海外向けは、アメリカ及びアジア市場向けが回復。



可搬式エンジン発電機の国内シェア

※当社調べによる



静音発電機
マーリエ



運転データ記録機能付
発電機

1kVAから1100kVA までのエンジン発電機を製造

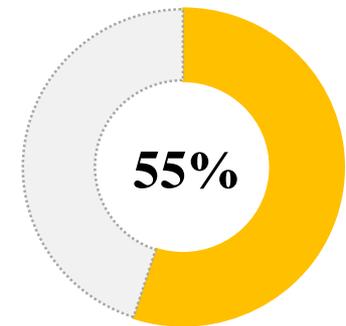
- 可搬式発電機
建設工事、土木工事、災害復旧・復興などの動力源
- 非常用発電機（定置型）
防災設備やオフィスなどのバックアップ電源
- 電源車など

エンジン溶接機（連結）

(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
溶接機	1,170	1,158	△ 1.0%

- 海外向けが増加するも、国内向けが減少。



エンジン溶接機の国内シェア

※当社調べによる



炭酸ガス溶接機

屋外作業の溶接機として当社が日本で初めて開発
軽量鉄骨溶接用の135Aから重量鉄骨溶接用の500Aエンジン溶接機、
およびTIG溶接機、炭酸ガス溶接機など

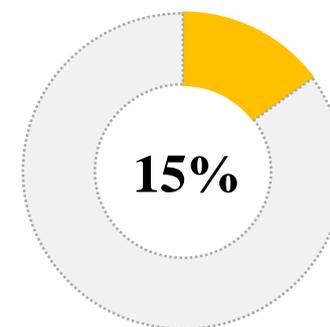
- ビルやマンション、橋梁などの鉄骨構造物の溶接
- 石油備蓄タンク、パイプラインなどの重要構造物の溶接

コンプレッサ（連結）

（単位：百万円）

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
コンプレッサ	221	162	△ 26.6%

- 国内向けのエンジンコンプレッサが減少。



エンジンコンプレッサの国内シェア

※当社調べによる



エンジンコンプレッサ



モータコンプレッサ

吐出空気量1.7 m^3/min から45.3 m^3/min まで製造

- 道路工事のはつり作業、地盤改良工事
- 山岳道路の土砂崩れ防止のモルタル吹き付け工事
- スキー場の人工降雪機用など

その他（連結）

（単位：百万円）

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
その他	1,237	1,237	0.0%

- 仕入商品売上が減少したが、高所作業車の出荷は増加。

その他の売上

- 高所作業車
- 負荷試験装置
- 部品売上
- 中古機や仕入商品売上
- 修理売上など



高所作業車

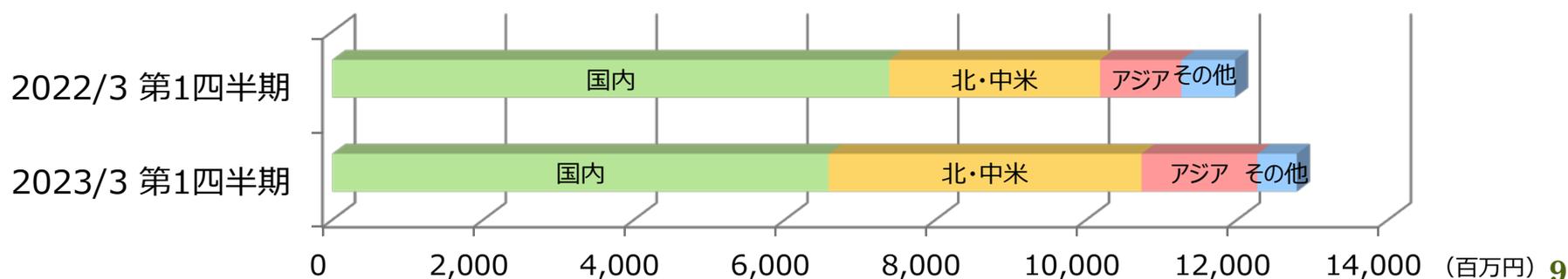


負荷試験装置

地域別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2022年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		11,973	100%	12,791	100%	817	6.8%
国内売上高		7,385	61.7%	6,581	51.4%	△ 804	△ 10.9%
海外売上高		4,588	38.3%	6,210	48.6%	1,622	35.4%
地域別	北・中米	2,798	23.4%	4,149	32.5%	1,351	48.3%
	アジア	1,077	9.0%	1,539	12.0%	462	42.9%
	その他	712	5.9%	521	4.1%	△ 190	△ 26.8%



営業利益増減の要因分析（連結）

営業利益減

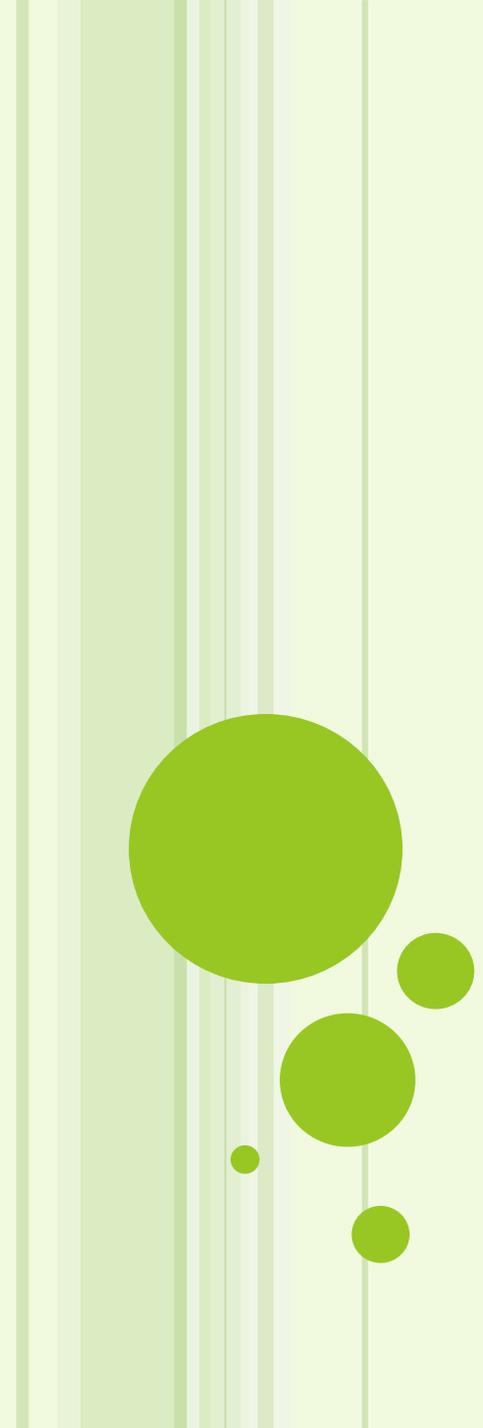
- 売上原価率の上昇や経費の増加により減少。

（単位：百万円）

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
営業利益	847	336	△ 510
営業利益率	7.1%	2.6%	△ 4.4ポイント

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
売上総利益率	23.4%	19.6%	△ 3.8ポイント
売上高販管費比率	16.3%	17.0%	0.7ポイント
売上高営業利益率	7.1%	2.6%	△ 4.4ポイント

- 売上総利益率は、原材料費の上昇が製品値上げに先行している影響もあり低下。
- 売上高販管費比率は、物流コストや営業活動の回復に伴う経費増による。



Ⅱ. 2023年3月期通期の見通し

2023年3月期予想～連結損益の見通し

ポイント

- 売上高は、575億円と予想。
- 為替レートは110円/ドルを想定。

(単位：百万円)

	2022年3月期		2023年3月期(予)		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高	55,168	100%	57,500	100%	2,332	4.2%
営業利益	3,653	6.6%	3,900	6.8%	247	6.7%
経常利益	4,029	7.3%	4,200	7.3%	171	4.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,753	5.0%	2,800	4.9%	47	1.7%
設備投資	839		3,700		2,861	341.0%
減価償却費	1,361		1,300		△ 61	△ 4.5%
1株当たり当期純利益	132.0円		135.1円		3.1円	
R O E	4.6%		4.6%			
1株当たり配当金	47.0円		48.0円			

*自己資本は前期末の金額で計算

製品別売上高の見通し（連結）

概況

- 国内向けは、建設需要や非常用発電機の需要が堅調のなか、イベント関連の回復などを見込む。
- 海外向けは、アメリカ向け及びアジア向けの回復を見込む。

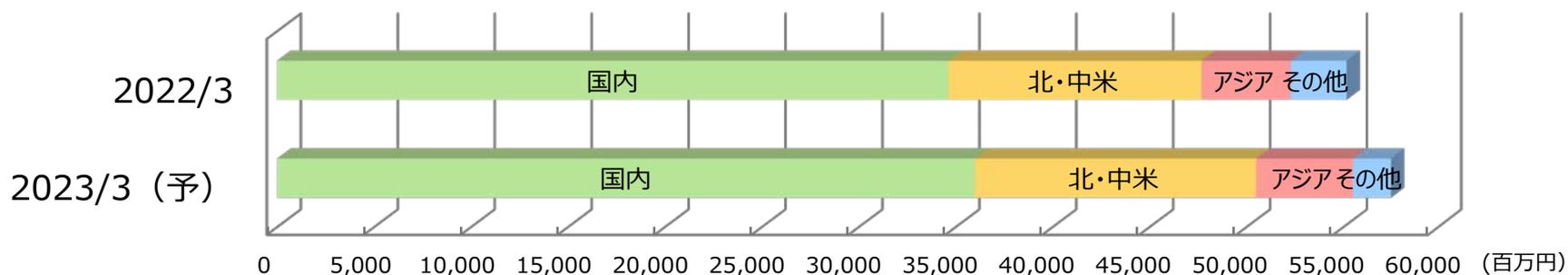
（単位：百万円）

		2022年3月期		2023年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		55,168	100%	57,500	100%	2,332	4.2%
製品別	発電機	43,754	79.3%	45,800	79.7%	2,046	4.7%
	溶接機	4,829	8.8%	5,000	8.7%	171	3.5%
	コンプレッサ	727	1.3%	800	1.4%	73	10.0%
	その他	5,856	10.6%	5,900	10.3%	44	0.8%

地域別売上高の見通し（連結）

（単位：百万円）

		2022年3月期		2023年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		55,168	100%	57,500	100%	2,332	4.2%
国内売上高		34,632	62.8%	36,000	62.6%	1,368	4.0%
海外売上高		20,536	37.2%	21,500	37.4%	964	4.7%
地域別	北・中米	13,052	23.7%	14,500	25.2%	1,448	11.1%
	アジア	4,596	8.3%	5,000	8.7%	404	8.8%
	その他	2,886	5.2%	2,000	3.5%	△ 886	△30.7%



営業利益予想の内容（連結）

営業利益増

- 売上高の増加と営業利益率の改善により、増益を見込む。

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期(予)	前期比
営業利益	3,653	3,900	247
営業利益率	6.6%	6.8%	0.2 ポイント

	2022年3月期	2023年3月期(予)	前期比増減
売上総利益率	21.2%	21.7%	0.5 ポイント
売上高販管費比率	14.6%	14.9%	0.3 ポイント
売上高営業利益率	6.6%	6.8%	0.2 ポイント

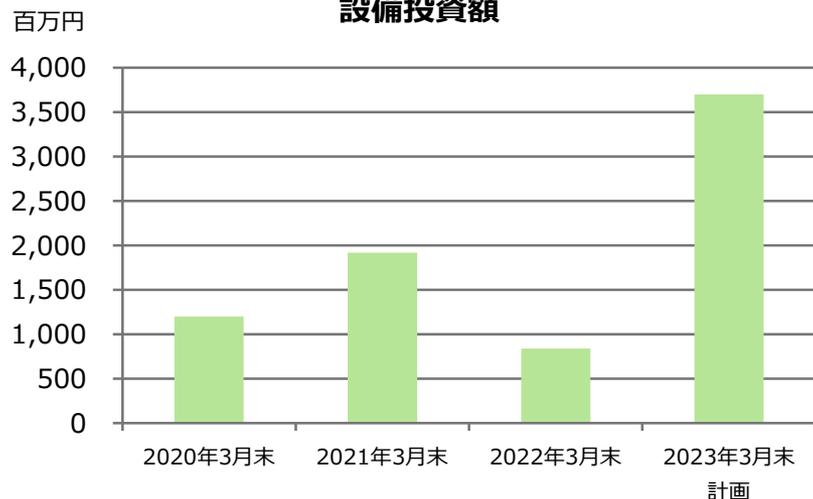
- 売上総利益率は、原材料価格の高騰に対し、価格転嫁や原価低減活動による改善を見込む。
- 売上高販管費比率は、輸送費や営業活動の回復に伴う経費増による上昇を見込む。

設備投資額の推移 (連結)

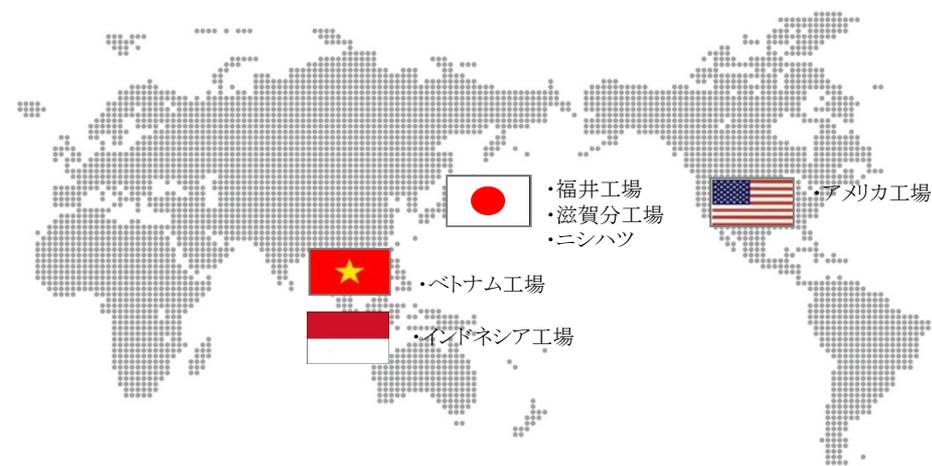
(単位：百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末 計画
設備費	1,201	1,918	839	3,700
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 810 ・ニシハツ 20 ・アメリカ工場 290 ・ベトナム工場 10 ・その他 70 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 1,450 ・ニシハツ 110 ・アメリカ工場 30 ・ベトナム工場 20 ・その他 300 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 290 ・ニシハツ 50 ・アメリカ工場 20 ・ベトナム工場 20 ・その他 460 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 540 ・ニシハツ 1,400 ・アメリカ工場 160 ・ベトナム工場 100 ・その他 1,500

設備投資額



生産拠点一覧



見通しに関する注意事項

この資料には、2022年8月4日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれています。
今後の経済変動、競合状況などにより、実際の業績が予測と大幅に異なる可能性があります。

あくまでも、情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。
投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

当社のIRに関するお問い合わせ先

経営企画室 藤本・後藤

電話：03-6861-1178

FAX：03-6861-1185